



川 越

2022 年 7 月

農委スポット情報



◇地域農業者紹介◇

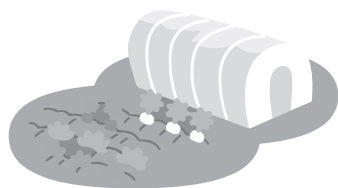
今回は、福原地区でお茶を生産されている戸口孝治さんをご紹介します。

戸口さんは、奥さま、ご両親、祖母のご家族と実習生で農業を営んでおり、フレッシュな香りの「やぶきた」、埼玉県生まれで味の濃い「さやまかおり」、「ふくみどり」等のお茶の品種を約 1ha ほど生産されています。また、葉物など福原地区ではなじみの深い野菜も栽培されています。裏表紙に戸口さんへのインタビューを掲載していますので、ご覧ください。

主 な 内 容

◇農地パトロールについて	2	◇農家状況調査について	2
◇農業者年金について	3	◇農政課からのお知らせ	4

今年も農地パトロールを実施します



昨年の農地パトロールの様子

農業委員会では、8月上旬に、農業委員・農地利用最適化推進委員による、市内全域の農地の利用状況調査（農地パトロール）を実施します。

農地パトロールは、農地の利用状況を確認するとともに、遊休農地の実態を把握し、その発生防止や解消につなげることなどを目的としています。

調査の結果、遊休農地と判断された農地の所有者に対しては、適正管理を促したり、利用意向の確認を行うことになります。

農地パトロール前の耕うん、除草等にご協力をお願いします。

- ＜遊休農地とは＞ ① 1年以上にわたり農作物の作付けが行われておらず、今後も農地の維持管理（草刈り、耕起等）や農作物の栽培見込みがない農地
② 周辺地域の農地と比較して、利用の程度が著しく劣っている農地



農家状況調査にご協力をお願いします



今年も10a（1,000㎡）以上の農地を経営している農家の方を対象に、農家状況調査を実施します。本調査は、農地台帳を更新するために毎年実施するもので、農地台帳登載証明（農家証明）等各種証明書の発行、農業委員会の業務全般に活用します。

【調査方法】 農業委員会事務局からご自宅に調査票を郵送します。

【発送時期】 9月を予定

【記入方法】 調査票には、前年度にご回答いただいた所有農地の作付状況、農家世帯の構成員、農業従事日数、農業機械の所有状況等が記載されています。内容をご確認いただき、同封の記載例を参考にご記入をお願いします。

（所有者、地番等の農地情報は令和4年1月1日時点の登記簿を基にしています。）

【提出方法】 調査票を同封の返信用封筒で、農業委員会事務局に返送してください。

農業者年金に加入しませんか

農業者年金とは、国民年金に上乘せすることで、将来もらえる年金額を増やすことを目的に作られた農業者のための公的な年金制度です。

令和4年から農業者年金制度が下記のとおり改正されました。

※平成14年1月から始まった新たな年金事業（新制度）のみが対象です。

①35歳未満で一定の要件を満たす方は、月額保険料1万円から通常加入できるようになりました。

※改正前は月額保険料2万円から

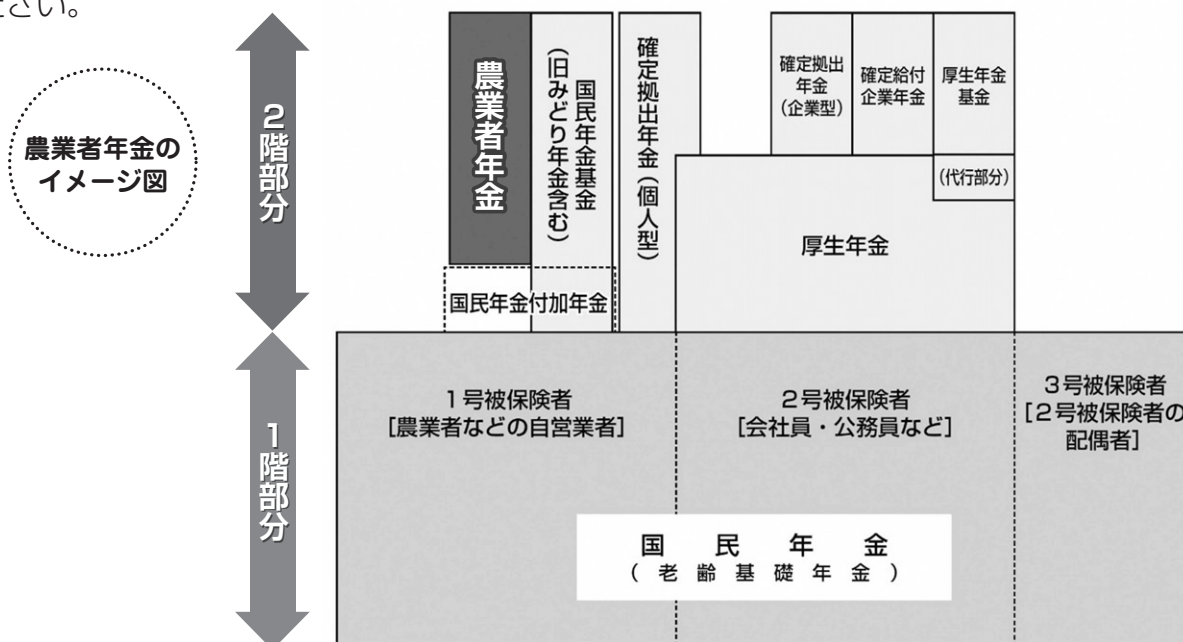
②農業者年金の受給開始時期が65歳以上75歳未満に広がりました。

※昭和32年4月2日以降に生まれた方が対象

③農業者年金の加入可能年齢の上限が65歳に引き上げられました。

※国民年金の任意加入者に限る

加入をご検討される場合は、農業委員会事務局またはお近くのJA各支店にお気軽にお問い合わせください。



※公的年金が2階建てであることを分かりやすくするため、一部情報を簡略化しています。

全国農業新聞を購読しませんか？

【発行日】毎週金曜日
【購読料】月額 700円
【お申込み】
農業委員会事務局まで
(Tel049-224-6134)

全国農業
新聞



令和3年10月19日に川越市長へ提出した「令和4年度川越市における農地利用最適化の推進に係る施策等に関する意見書」に対し、令和4年3月25日付けで回答がありました。

意見書及び回答につきましては、川越市農業委員会のホームページに掲載しています。

令和4年度川越市における農地利用最適化の推進に係る施策等に関する意見書
(回答)

農政課からのお知らせ

稲刈りの後は、すぐにトラクターで耕うんを

令和元年度東日本台風により、水田に残っていた稲わらが流され、一部のほ場に大量に堆積するという事態が発生しました。撤去が必要となった農業者にとっては、大変な負担となりました。

また、刈り取り後の株から生えてくるひこばえ（再生稲）は、ウンカなどの害虫の栄養源や越冬場所になるほか、野生鳥獣の餌になる場合もあります。

このような事態を防ぐために、稲刈りの後は、すぐにトラクターで耕うんするようにしましょう。

自然災害により施設や農作物が被災したとき

台風や大雪、降ひょうなどの自然災害により、ハウスや倉庫、果樹棚、農作物などに大規模な被害が発生した場合、支援の対象となる場合があります。

農業施設や農作物が被災した際は、農政課へご相談ください。

農作業中の熱中症にご注意ください！

高温、高湿下での農作業は、熱中症を引き起こしやすいため、十分に注意して作業を行いましょう。詳しくは、右のQRコードでご確認ください。



問い合わせ先

農政課 経営支援担当 市役所本庁舎5階 ☎224 - 5939（直通）

「農ある生活」農業に関する情報のメール配信サービスを実施中

川越市メール配信サービス「農ある生活」を実施中です。

川越市農政課から、農業者の皆さまに直接情報をお届けしております。

市の農業事業や農業災害の対応など各種情報を配信する予定です。

ぜひ、ご登録ください。



問い合わせ先

農政課 農業振興担当 市役所本庁舎5階 ☎224 - 5939（直通）

川越市賃借料情報

令和3年1月から12月までの川越市内の農地の賃貸借と使用貸借の件数については、総件数910件、賃貸借155件、使用貸借755件で、割合は、賃貸借17.0%、使用貸借83.0%です。地区別の10aあたりの賃借料については下表のとおりです。なお、この情報はあくまで参考であり、賃借料を決める場合は水利費等も含め貸主、借主でお互いによく話し合ってください。

※賃貸借とは賃借料（物納を含む）が発生する農地の貸し借りのことです。使用貸借とは賃借料が発生しない無償の農地の貸し借りのことです。

	田				畑			
	単位(筆)	単位(円)			単位(筆)	単位(円)		
	データ数	平均額	最高額	最低額	データ数	平均額	最高額	最低額
市全域	62	4,000	9,000	1,000	24	5,800	10,100	1,800

芳野	7	6,700	9,000	4,300	7	4,200	4,800	1,800
古谷	46	2,700	4,300	1,000	—	—	—	—
福原	—	—	—	—	7	6,100	10,100	2,600
大東	—	—	—	—	10	7,100	7,100	7,100
川越	9	2,600	3,800	1,700	—	—	—	—

- ・データ数は、集計に用いた筆数です。データ数が5筆未満の地区は表示しておりません。
- ・集計には、農地法と農業経営基盤強化促進法による賃借料を合算して集計しています。
(法人による賃借は除外しています。)
- ・金額は、平均額の±70%に比べて低額あるいは高額な賃借料を除外して再計算した金額です。
- ・物納の場合は、米60kgを10,400円に換算しています。

農業委員会事務局 人事異動

令和4年3月31日付

【退職】

内田 和則（副事務局長）

令和4年4月1日付

【市長部局へ出向】

学校給食課 菅間 学校給食センター
萩原 和夫（調整担当副主幹
会計室）

山本 和慶（農地担当主任）

【着任】

柿沼 映生（副事務局長）
山崎 明美（管理担当副主幹）
野村 純（農地担当主査）

農委スポット情報では、「農業に関する情報」を募集しています。地域のイベント・取組み等がありましたら、農業委員会事務局までご連絡ください。

インタビュー interview



Q. 就農のきっかけは？

A. 平成20年頃、結婚を機に本格的に農業を始めました。もともと、実家も野菜農家で農業は身近な存在でした。3年前に経営移譲を受け、農業の楽しさを感じながら日々取り組んでいます。



使用する機械を念入りに点検

Q. お茶の栽培で工夫されていることは？

A. お茶の栽培に重要なのは

栄養管理と水分管理です。肥料設計は特に重要ですね。

昔は2人1組で鋏を使つて収穫していたのですが、今は全て乗用機械で作業しており、1回に1トンの前後収穫します。それでも以前よりは少なくなっています。

また、お茶の木はだいたい20から25年で更新します。

Q. 苦労されていることは？

A. 天候に左右されるのにはやはり苦労します。暑さや渴きにはスプリンクラー、霜には防霜ファンで対応しています。難しい事も多いですが、あまり苦労だと感

じたことはないですね。

Q. 農業をやって良かったことは？

A. 種をまいて、育てて、その過程で色々工夫することが楽しいですね。農業は面白いです。

Q. これからやりたいことは？

A. 農業法人の設立等を検討しています。

これからの時代の農業は家族経営では難しいと思います。農地は1回荒れてしまつと元に戻るのが大変です。そのため、農業法人や集落営農を進める必要があると思います。



お茶の収穫作業。戸口さんの家では、昭和23年頃からお茶の栽培を始めており、昭和52年頃からは野菜も栽培するようになりました。



新編集委員紹介

この度、川越市農業委員会編集委員に就任いたしました。よろしく願いたします。

委員長
副委員長
編集委員

渡邊 憲一	鈴木 一	田中 あきえ	武藤 康則	大澤 富雄	牛窪 孝	發知 孝雄	小嶋 光一
-------	------	--------	-------	-------	------	-------	-------



後列左から 牛窪委員、大澤委員、小嶋委員、發知委員
前列左から 鈴木副委員長、武藤委員、田中委員、渡邊委員長